

あだち放課後子供教室【足立区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	9907日/年間	
参加人数	35.3人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	○

■主な活動場所

区立小学校の校庭、専用教室、学校図書館など

■開催日

授業終了後～17:00（冬期は～16:30）
対象学年、開催時間等は学校により異なる

■参加対象

実施校に通学し、事前に登録した児童

■申込み手続き

学校を通じて配布する登録申込書による

活動紹介

平成19年度に6校で開設し、平成22年度からは区内の全小学校（68校）において「あだち放課後子ども教室」として実施しています。

開かれた学校づくり協議会を中心に組織された実行委員会が運営し、教育委員会が委託する足立区生涯学習振興公社（以下、公社）が運営の支援を行っています。また各教室には、地域の方々の協力により、安全管理スタッフ（以下、スタッフ）が子どもたちの見守りをしています。

令和4年度、新型コロナウイルス感染症の影響はある程度収まりましたが、日数や会場の削減、参加学年を振り分けるなどの措置を続ける学校が多くありました。

そうした中で、子どもたちの興味に繋がる体験プログラムが始まっています。

（写真はスポーツスタッキング体験）



コーディネーターや地域の方々などの参加について

■採用・募集

コーディネーターは公社職員が担当。スタッフは公社HPや広報紙において募集、募集チラシの配布、地域での呼びかけ等

■配置人数

実施会場数によって3～8人（最大4箇所）→令和4年度は最大13人

■運営体制

実行委員会を組織（実行委員会年2回、研修年3回、安全管理講習年1回他）

足立区の取組

■全教室数

68教室

■事業目的

小学生の放課後の安全・安心な居場所を確保し、様々な体験・交流活動を通じて、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目的としている。

■事業の成果等

- ・安定した活動場所の提供や体験プログラムの内容の充実等により、参加児童の利用満足度が高い。
- ・現在活動していただいているスタッフのいきがいや喜び、生涯学習になっている。